

介護福祉士 実務者研修科

10月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和7年10月1日(水)～
令和8年3月27日(金)6か月間
訓練時間 9時30分～15時10分(昼休み45分)
8時間授業日 9時30分～16時50分(昼休み50分)
休日 土日祝日及び校長が定める日
年末年始 12月29日(月)～1月2日(金)

募集期間

令和7年8月1日(金)～
令和7年9月8日(月)

訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町1432-1
※無料駐車場があります。

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和7年9月17日(水)
9時30分集合
受付:9時30分～9時40分
開始:9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門学校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
(お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門学校募集案内
訓練番号 5-07-09-133-05-0060

お申込みはお近くのハローワークへ!

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



ハローワーク
— 急がば学べ —

■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代（約 15,000 円）、訓練生総合保険料（4,900 円+振込手数料）

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
- ※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
- ※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日時】 令和 7(2025)年 9 月 17 日（水） 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車でお越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
- 【選考結果】 令和 7(2025)年 9 月 24 日(水) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



【交通アクセス】 LRT

JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分

■ 訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町 1432-1

電話 028-612-7062

※無料駐車場があります。



訓練カリキュラム

訓練科名		介護福祉士実務者研修科 (10月コース)	訓練対象者	介護関連職に就職を希望する方		
訓練期間		令和7(2025)年10月1日～令和8(2026)年3月27日 (6か月)	訓練修了後に 想定される 就職先	高齢者・障害者関連事業		
訓練目標		・「尊厳の保持」「自立支援」「安全と安心」のケアを実践できる ・介護福祉士実務者研修修了資格を取得する				
訓練 の 内 容	科目		科目の内容		訓練時間	
	学 科	オリエンテーション	オリエンテーション			3h
		就職支援	介護現場への就職活動の進め方 面接指導			9h
		人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と支援 自立自律の支援 人権と尊厳			20h
		社会の理解Ⅰ	介護保険創設の背景と目的、基礎的理解 専門職の役割			20h
		社会の理解Ⅱ	生活と福祉 社会保障制度 障害者自立支援制度 介護実践にかかわる諸制度			42h
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度 尊厳の保持 自立に向けた介護の考え方と展開			20h
		介護の基本Ⅱ	介護福祉士の倫理 介護を必要とする人への介護実践 介護実践における連携 安全の確保とリスクマネジメント 介護福祉士の安全 安全に介護するための機器（パワーアシストによる移乗 見守りシステム）			40h
		コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、コミュニケーション技術 利用者・家族とのコミュニケーション 介護チームにおけるコミュニケーション			30h
		介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、展開 介護過程とチームアプローチ 科学的介護情報システムの活用方法とその効果			20h
		介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方 介護過程の実践的展開 施設で暮らす高齢者の介護過程 在宅で暮らす高齢者の介護過程			26h
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心と身体の変化と日常生活への影響			10h
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多くみられる症状と疾病等			20h
		認知症の理解Ⅰ	認知症の基礎的理解			10h
		認知症の理解Ⅱ	認知症の医学的理解と支援の実際			20h
		障害の理解Ⅰ	障害の基礎的理解			10h
		障害の理解Ⅱ	障害の医学的理解と支援の実際			20h
		こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠等それぞれに関連するからだのしくみ			20h
		こころとからだのしくみⅡ	人間の心理 人体の構造と機能 移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠における観察のポイント 終末期における観察のポイント			60h
		医療的ケア	医療的ケア 安全な療養生活 清潔保持と感染予防 健康状態の把握 喀痰吸引 経管栄養			72h
介護総合演習	実習に關しての事前・事後指導			20h		
実 技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF 居住環境と福祉用具の活用 移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 の介護技術の基本			20h	
	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠 終末期の介護			30h	
	介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際 生活支援技術の評価			48h	
	医療的ケア演習	喀痰吸引 経管栄養 救急蘇生の演習			36h	
	介護実習	高齢者施設2カ所の見学実習 見守り支援システムの見学			24h	
訓練時間総合計 650時間 (学科 492時間 実技 158時間)						
目標資格		介護福祉士実務者研修修了				

